

Kenko

IRナイトレコーダー
KC-NS07V
取扱説明書















このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。

早見表

セット内容  ▶10	各部の名称  ▶11	モード切替え  ▶13	充電電池の充電  ▶15	電源の オン/オフ  ▶18
microSD メモリーカード を使用する  ▶20	microSD メモリーカード を取り付ける  ▶23			
microSD メモリーカード のフォーマット Format  ▶25	日時の設定  ▶27	静止画の撮影  ▶31	静止画サイズ  ▶35	

早見表

露出  ▶36	動画の撮影  ▶38	動画サイズ  ▶40	リピート録画  ▶41	ファイルの再生  ▶43
動画ファイルの再生  ▶48	設定メニュー  ▶49	パソコンとの接続  ▶54	PCカメラ  ▶57	故障かなと思ったら  ▶58
記録可能枚数 / 時間の目安  ▶60	仕様  ▶61			



目次

はじめに	06	日付／時刻の設定	27
安全上のご注意	07	日付表示の設定	28
		言語の設定	29
カメラの紹介	10	静止画モード	30
セット内容	10	静止画撮影モードの液晶モニター表示	30
各部の名称	11	静止画の撮影	31
ボタンの機能	12	ピント調整リングの調整	32
モード切替え	13	日中モードと赤外線モードの切替え	33
LEDインジケータ表示	13	静止画撮影メニュー	34
		静止画サイズ	35
		露出	36
ご使用の前に	14	動画モード	37
リチウムイオン充電電池について	14	動画撮影モードの液晶モニター表示	37
充電電池の充電	15	動画の撮影	38
リチウムイオン充電電池に関する安全上のご注意	17	動画撮影メニュー	39
電源のオン／オフ	18	動画サイズ	40
ストラップの取り付け	19	リピート録画	41
microSDHCメモリーカードを使用する	20	露出	42
microSDメモリーカードを使用する前に	21		
ファイル名／ディレクトリ名を変更しない	22		
microSDメモリーカードを取り付ける	23		
microSDメモリーカードのフォーマット	25		



目次

再生モード	43	パソコンとの接続	54
ファイルの再生	43	パソコンとの接続	54
静止画再生モードの液晶モニター表示	44	モード設定	54
クイック消去	45	マストレージ	55
動画再生モードの液晶モニター表示	47	データを保存	55
動画ファイルの再生	48	転送時のご注意	56
クイック消去	48	ファイル名について	56
		PCカメラ	57
設定モード	49	故障かな?と思ったら	58
設定メニュー	49	記録可能枚数/時間の目安	60
動画サイズ	49	静止画	60
リピート録画	49	動画	60
静止画サイズ	49		
露出	50	仕様	61
日付表示	50	仕様	61
言語	50	必要なパソコン動作環境	63
日付/時刻	50		
フォーマット	50	保証規定	64
オートパワーオフ	51		
スクリーンセーバー	52		
出荷時設定	53		



はじめに ご使用前にお読みください。

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書と保証規定をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後はいつでも見られる所に大切に保管してください。




この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方が書かれています。
本書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
本製品をご使用中に生じたいかなる二次的損害についても補償いたしかねます。



- 結婚式や旅行など大切な撮影の前には必ず事前にテスト撮影を行ってください。
- 本製品の使用および故障により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。撮影を制限されている場所もありますのでお気をつけください。また、プライバシーを侵害するような撮影は行わないでください。
- カメラを長時間使用するとカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。また記録される画像には影響されません。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。




⚠️ 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 危険	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。
 警告	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 ※物的損害とは、家屋・家財に関わる拡大損害を示します。

図例	 ○記号は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は○の中や近くに文章や絵で示します。
	 ❶記号は強制(必ずやること)を示します。 具体的な強制内容は、❶の中や近くに文章や絵で示します。左図は一般的な強制を示します。

⚠️ 危険

	<p>可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投下などを行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。</p> <p>本製品を高温の場所（真夏の車内、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。</p>
--	---



安全上のご注意 必ずお読みください。

警告



- 本製品を歩行中、または運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因になります。
- ケーブルやネックストラップが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋（包装用）などを小さなお子様の手が届くところに置かないでください。口にあてて窒息の原因になることがあります。
- 赤外線は、目に悪影響を及ぼす可能性がありますので、赤外線ライトを覗きこまないでください。



- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手が届く範囲に本製品を放置しないでください。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。



安全上のご注意 必ずお読みください。

注意



- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
 - 砂、ほこり、ちりの多い場所
 - 火の近く
 - 湿ったところ
 - 振動の激しい場所
 - 温度・湿度の変化が激しい場所
 - 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- 車内は、温度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- ケーブルやネックストラップ等を持って振り回さないでください。他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。
- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所に置くと転倒、故障、事故の恐れがあります。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
 - 強い衝撃や落下
 - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- レンズを直射日光に向けて撮影または放置しないでください。集光により内部の部品が破損し、火災などの原因となります。
- 電極部分などには一切触れないでください。感電や故障の原因となります。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因となります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因となります。

その他のご注意

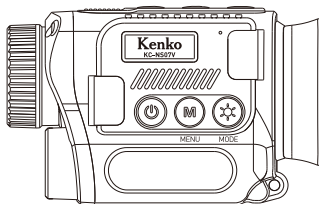
- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するとき、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 撮影条件、使用環境および電池により撮影枚数、撮影時間が減少する場合があります。
- 本製品のレンズや液晶モニターが汚れたとき、市販や付属のクリーニングクロスで拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を撮影することができません。



カメラの紹介

📦 セット内容

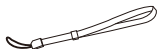
以下のセット内容が揃っているかご確認ください。万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



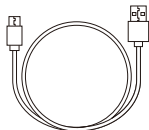
カメラ本体



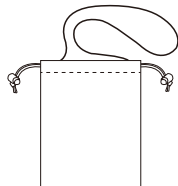
ネックストラップ



ハンドストラップ



USBケーブル
(Type-A to Type-C)



ポーチ



クロス

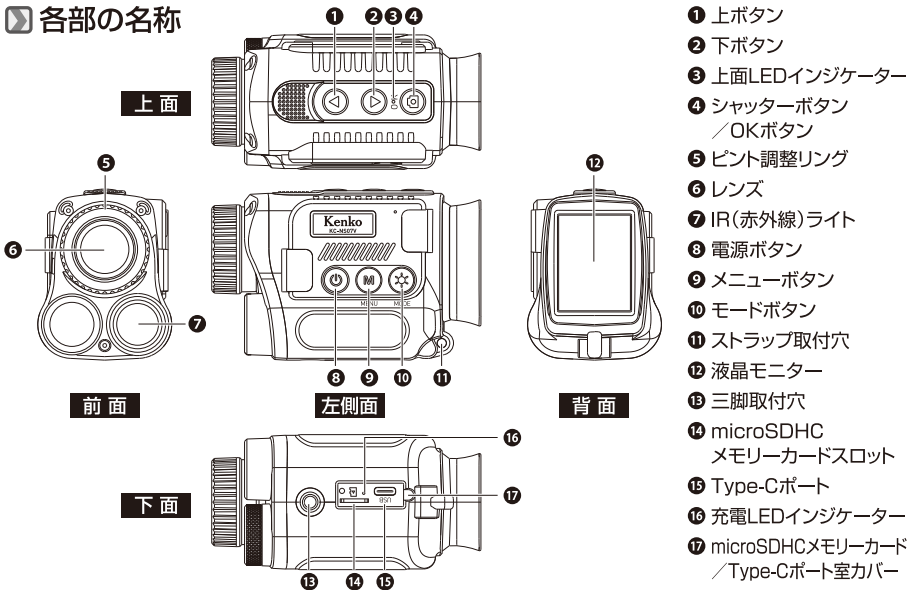


取扱説明書(本書)



カメラの紹介

各部の名称









- ① 上ボタン
- ② 下ボタン
- ③ 上面LEDインジケータ
- ④ シャッターボタン
／OKボタン
- ⑤ ピント調整リング
- ⑥ レンズ
- ⑦ IR(赤外線)ライト
- ⑧ 電源ボタン
- ⑨ メニューボタン
- ⑩ モードボタン
- ⑪ ストラップ取付穴
- ⑫ 液晶モニター
- ⑬ 三脚取付穴
- ⑭ microSDHC
メモリーカードスロット
- ⑮ Type-Cポート
- ⑯ 充電LEDインジケータ
- ⑰ microSDHCメモリーカード
／Type-Cポート室カバー

※一部形状が異なる場合があります。



カメラの紹介

▶ ボタンの機能

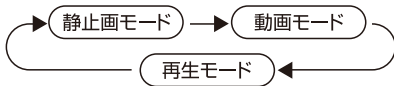
ボタン	名称	機能
	電源ボタン	長押しすると、電源をオン/オフします。
	メニューボタン	電源オン時に一度押しすと、各項目・設定に切り替わります。 再度押しすと、各項目・設定を終了します。
	モードボタン	約1秒押しすごとにモードを変更します。 静止画／動画モード時に押しすと、赤外線モードになります。
	上ボタン	各項目・設定時、上へ移動します。 ファイル再生時、前のファイルへ移動します。 動画再生時に長押しすると、早送り再生をします。
	下ボタン	各項目・設定時、下へ移動します。 ファイル再生時、次のファイルへ移動します。 動画再生時に長押しすると、逆再生をします。
	シャッターボタン OKボタン	静止画/動画モード時に押しすと、撮影します。 動画再生モード時、押しすと再生を開始します。 再度押しすと再生を終了します。 各項目・設定時、選択を決定します。



カメラの紹介

モード切替え

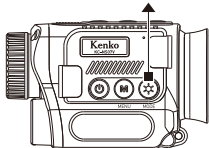
モードボタン(※)を約1秒押すごとにモードが切り替わります。
静止画モード/動画モード/再生モードに切り替わります。



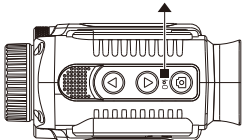
LEDインジケータ表示

表示灯	色	説明
上面LEDインジケータ	青色の点灯	起動時に点灯し、起動中は点灯しています。
	青色の点滅	動画撮影中です。
充電LEDインジケータ	赤色の点灯	充電中です。 充電が終わったら消灯します。

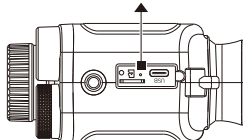
モードボタン



上面LEDインジケータ



充電LEDインジケータ

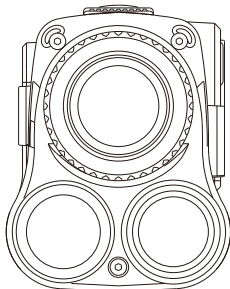




ご使用前に

リチウムイオン充電電池について

カメラ本体には、リチウムイオン充電電池が内蔵されています。
お客様ご自身での電池の取り外しは絶対におこなわないでください。
カメラが破損したり、火災の原因になることもあります。



◆ 電池交換はできません。



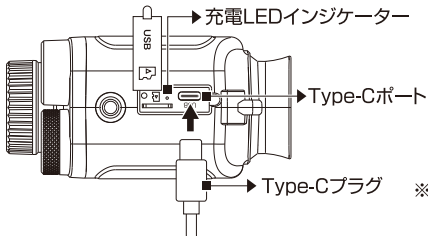
ご使用前に

充電の充電

充電の充電は、付属のUSBケーブルを使用して行います。

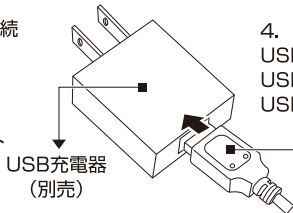
1. カメラの電源をオフにします。
2. カメラ下面のmicroSDHCメモリーカード／Type-Cポート室カバーを開きます。
ポート室カバーは、液晶モニター側から開けてください。
3. 付属のUSBケーブルのType-Cプラグ(小さい方)をカメラのType-Cポートに接続します。
4. もう一方のUSBプラグ(大きい方)を、
USB充電器(別売:Type-A出力、1ポートDC5V 2A以上)のUSB Type-Aポートに接続します。
5. カメラの充電LEDインジケーターが赤色点灯し、充電が行われます。
充電が完了すると消灯します。

2. Type-CプラグをカメラのType-Cポートへ接続



●次ページへ続く

4. USBプラグ(大きい方)を
USB充電器(別売)の
USB Type-Aポートへ接続



※USBケーブルは付属のもの以外使用しないでください。
Type-C to Type-Cケーブルでは充電できません。



ご使用の前に

●前ページより続き



- 電池残量については、液晶画面上のバッテリーアイコンに表示されます。

  電池の残量は充分です。

 充電してください。(表示より170分位は撮影可。ただし使用状況によります。)

- 電池残量表示は目安になります。
- 定期的(およそ1カ月毎)に充電してください。
- 電池は気温0℃以下または40℃以上で正常に動作しない場合があります。
カメラを長時間使用すると電池およびカメラ本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。
- ご購入時、電池は充電されておりませんので、はじめてご使用になる時はフル充電をしてからお使いください。



ご使用の前に

📷 リチウムイオン充電機に関する安全上のご注意 (対象:リチウムイオン充電機使用カメラ)

 **警告** 付属のリチウムイオン充電機をご使用の前に必ず、下記の安全上の注意をお読みください。

- ①初回使用時はフル充電してください。
- ②液漏れ等の異常が発見された場合、ただちに使用を中止し、お買い上げ先等にお申し出ください。
電解液が、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- ③リサイクルのお願い



Li-ion20

不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで
充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

〈最寄りのリサイクル協力店へ〉

詳細は、社団法人 電池工業会ホームページをご参照ください。

・ホームページ <https://www.baj.or.jp/>



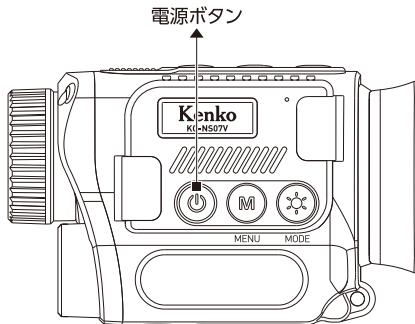
ご使用前に

電源のオン／オフ

電源ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を約1秒押すと電源がオンになります。

液晶モニターが点灯、上面LEDインジケーターが青色点灯します。

再度電源ボタン $\text{\textcircled{P}}$ を約1秒押すと電源がオフになります。

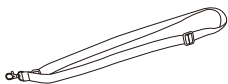




ご使用前に

ストラップの取り付け

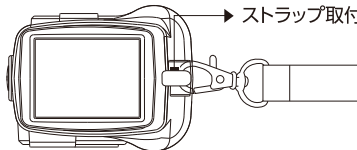
下図を参考にして、ストラップ取付穴に付属のストラップを取り付けてください。



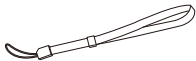
ネックストラップ



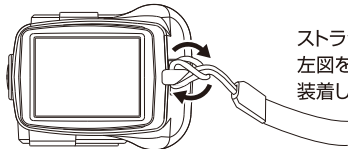
ネックストラップ先端の金属爪を
スライドさせます。



▶ ストラップ取付穴に装着します。



ハンドストラップ



ストラップ先端のループ部を
左図を参考にストラップ取付穴に
装着します。



- ◆ ネックストラップ先端の金属爪の取り扱いには十分お気をつけください。
ケガをする恐れがあります。



ご使用前に

microSDHCメモリーカード(別売)を使用する

(以下microSDメモリーカードと表記します)

本製品で撮影した画像は、microSDメモリーカードに記録されます。

microSDメモリーカード(別売)を電池室カバー内のmicroSDHCメモリーカードスロットにセットしてください。

動画・静止画を撮影すると自動的にmicroSDメモリーカードに記録されます。



図はmicroSDメモリーカードのイメージ図です。

- ◆ このカメラに使用できるmicroSDメモリーカードの仕様は、microSDHCメモリーカード：4～32 GB(別売)です。

その他の種類のカードを使用しますと、製品及びカードが故障する可能性があります。



ご使用の前に

microSDメモリーカードを使用する前に



- ◆ 新しいmicroSDメモリーカードは使用前に本製品でフォーマット(初期化)してください。
- ◆ microSDメモリーカードをセットすると、カメラはmicroSDメモリーカードを認識します。
- ◆ この他にも、取り扱いに関する注意事項がP.6～9に記載されていますので、必ずよくお読みください。
 - パソコンにカメラを接続し、撮影したデータをパソコンに転送している最中や、撮影中または再生中にmicroSDメモリーカードをカメラから引き抜かないでください。撮影した画像データ、microSDメモリーカードおよびカメラ本体が破損する恐れがあります。
 - 本製品にはmicroSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能がついています。フォーマットは必ず本製品で行ってください。フォーマットすると既に記録されているデータは全て消去されますのでご注意ください。
- ◆ 次ページの注意事項をよくお読みになり、正しい取り扱いを行ってください。



ご使用の前に

▶ ファイル名／ディレクトリ名を変更しない

パソコンでmicroSDメモリーカードに保存されているデータのファイル名やディレクトリ名を変更したり、カメラで記録されたデータ以外のファイルを書き込まないでください。カメラで認識できなくなり、機能に障害がでる恐れがあります。



- microSDメモリーカードは精密機器ですので、無理な力を加えたり、乱暴に扱わないでください。また、microSDメモリーカードが静電気を帯びていると、うまく認識されなかったり、カメラの誤作動などの障害が起こる恐れがあります。
- microSDメモリーカードを使用中、誤作動や故障により記録内容が失われる事があります。記録されたデータの破損・消失につきましては、故障や損害の内容および原因にかかわらず、当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- microSDメモリーカードに異常があると思われる場合は、フォーマットすることで正常に動作する場合があります。その際は、本製品のフォーマット機能をお試しください。（フォーマットすると、記録されているデータは全て消失されますので、あらかじめご了承くださいの上、フォーマットを行ってください。必要に応じてデータをパソコンやCDにコピーしてからフォーマットしてください。）
- 電極部（金色の金属部分）が汚れてしまった場合は、乾いた清潔な布などで軽く拭き取ってください。

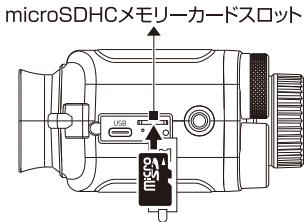


ご使用前に

microSDメモリーカードを取り付ける

microSDメモリーカードはカメラ下面のmicroSDHCメモリーカードスロットにセットします。

1. カメラ下面のmicroSDHCメモリーカード／Type-Cポート室カバーを開きます。
2. microSDメモリーカードの接触面が左側面になるようにして、microSDメモリーカードスロットにカチッと音がするまで押し込みます。
3. microSDメモリーカードを取り外す時は、microSDメモリーカードがカチッと音がするまで軽く押し込みます。microSDメモリーカードが少し飛び出ます。



●次ページへ続く



ご使用前に

●前ページより続き



- 新しいmicroSDメモリーカードを使用される際は、あらかじめmicroSDメモリーカードのフォーマット(P.25参照)をしてください。
- 撮影した静止画に付けられるファイル名(PICTxxxx.jpg)及び、動画に付けられるファイル名(MOVlxxxx.avi)は、microSDメモリーカード内のデータを消去しても、連続してカウントされます。番号をリセットする場合は、カメラでフォーマット(P.25参照)してください。



- ◆ 差し込みにくい時は、挿入方向が間違っている可能性があります。無理に挿入しないでください。
- ◆ microSDメモリーカードをカメラ本体から着脱する場合は、必ずカメラの電源をオフにした状態で行ってください。
- ◆ すべてのmicroSDメモリーカードで動作を保証するものではありません。
- ◆ 他のカメラなどのファイルが保存されているmicroSDメモリーカードをセットすると、誤作動を起す場合があります。



ご使用の前に

microSDメモリーカードのフォーマット

microSDメモリーカードをフォーマット(初期化)する機能です。

- ◆ microSDメモリーカードをこのカメラで使用する前には、必ずフォーマットを行ってください。
- ◆ フォーマットを行うとmicroSDメモリーカードに記録された全てのデータが消去され、初期化されますのでご注意ください。
- ◆ microSDメモリーカードのフォーマットは、必ず本製品のフォーマット機能で行ってください。(パソコン上でフォーマットした場合、動作保証できません。)
- ◆ 保護設定を行ったファイルでも、フォーマットを実行すると消去されてしまいます。
- ◆ フォーマットする前に必要に応じてファイルをパソコンやCDにコピーしてください。

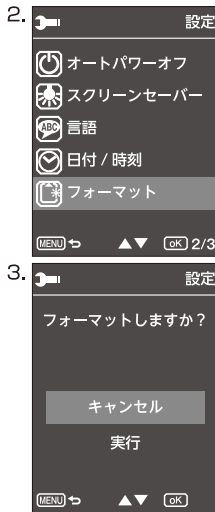
●次ページへ続く



ご使用前に

●前ページより続き

1. 電源をオンにします。
2. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
上または下ボタンを押して、「フォーマット」を選択し、OKボタン(OK)を押します。
3. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタン(OK)を押して決定します。
キャンセル：フォーマットしません。
実行：microSDメモリーカードのフォーマットをします。
4. OKボタン(OK)を押すと設定メニューに戻ります。
5. メニューボタン(M)を押すと撮影画面に戻ります。



- ◆ フォーマットすると全てのデータが削除されますのでご注意ください。
プロテクト(保護)されたデータも削除されます。
- ◆ 削除されたデータ(画像など)は元に戻りませんのでご注意ください。



ご使用前に

▶ 日付／時刻／日付の形式の設定

1. 日付／時刻の設定を行います。

設定モード時、上または下ボタンを押して「日付／時刻」を選択し、OKボタンを押します。

OKボタンを押して設定する項目(例えば年→月)に移動します。

OKボタンを押してYYに移動し、

上または下ボタンで日付の形式を変更できます。

選択されている項目はグレー地表示されます。

2. 上または下ボタンで数値を調整します。

3. すべての数値の調整が終わりましたら、

メニューボタンを押して決定します。

設定メニューに戻ります。

4. メニューボタンを押すと、撮影画面に戻ります。



◆ 日付／時刻は静止画・動画共にファイルデータとして記録されますのでできるだけ正確に設定してください。

◆ 出荷時設定を実行すると、日付/時刻がリセットされます。

◆ リセット後、時刻は00:00:00から進みます。





ご使用の前に

▶ 日付表示の設定

カメラをご使用の前に、日付表示と日付／時刻の設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. メニューボタン \textcircled{M} を押して、「設定モード \textcircled{C} 」にします。
3. 上または下ボタンを押して、「日付表示 \textcircled{P} 」を選択し、OKボタン \textcircled{O} を押します。
4. 上または下ボタンを押して、下記のいずれかを選択し、OKボタン \textcircled{O} を押して決定します。
オフ：撮影時／再生時、及び記録ファイルに日時が表示されません。
オン：撮影時／再生時、及び記録ファイルに日時が表示されます。





ご使用の前に

言語の設定 (初期設定: 日本語)

カメラをご使用の前に、言語の設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
3. 上または下ボタンを押して、「言語」を選択し、OKボタン(OK)を押します。
4. 上または下ボタンを押して、使用する言語を選択し、OKボタン(OK)を押して決定します。
5. OKボタン(OK)を押すと設定メニューに戻ります。
6. メニューボタン(M)を押すと、撮影画面に戻ります。

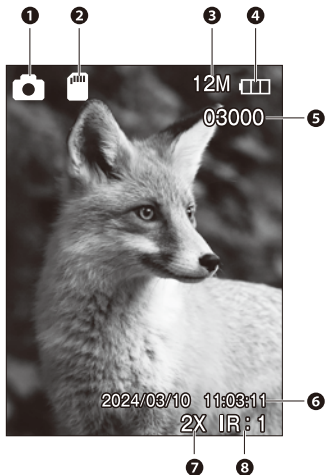


- 11の言語に対応しています。
- 出荷時設定を実行すると、言語は日本語が表示されます。



静止画モード

▶ 静止画撮影モードの液晶モニター表示





①		現在の撮影モード(静止画モード)を表示します。 P.31 参照
②		メモリーカード挿入状態を表示しています。 P.23 参照
③	12M	現在の静止画サイズ設定を表示しています。 P.35 参照
④		電池残量を表示します。 P.16 参照
⑤	03000	静止画記録可能枚数
⑥	2024/03/10 11:03:11	日付／時間を表示します。 P.28 参照
⑦	2X	拡大機能
⑧	IR : 1	IR(赤外線)ライトレベル(IR:1)

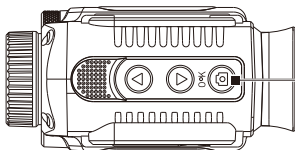


静止画モード

静止画の撮影

静止画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. 「静止画モード 」で起動します。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
必要に応じて拡大機能(▲▼長押し)を使用して構図を決めます。
4. カメラをしっかりと構えます。フォーカス調整リングを回してピントを調整します。
5. シャッターボタン  を押して撮影します。



- ◆ 拡大機能を使用した撮影はできません。
- ◆ 液晶モニターに表示される映像は実際の映像の左右がトリミングされ中央部分のみが表示されています。PCで見る実際の映像は左右広く写っています。



- 被写体周辺の光量が不足している場合、手ぶれにご注意ください。



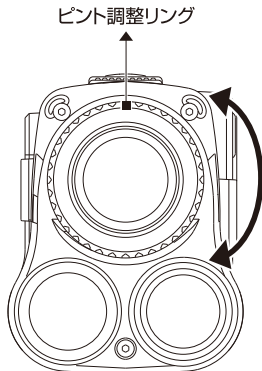
静止画モード

▶ ピント調整リングの調整

ピント調整をします。

液晶モニターで被写体を捉えます。

ピント調整リングを左右に回してピントを調整します。





静止画モード

日中モードと赤外線モードの切替え

日中モードと赤外線モードの切替えをします。

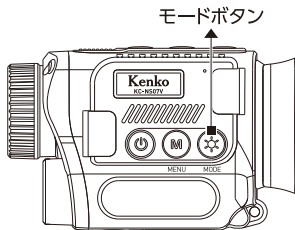
日中モードでの撮影時、モードボタン(★)を押すと、赤外線モードに切替わります。

モードボタン(★)を押すごとに、

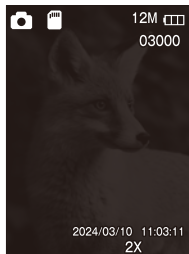
IR:1→2→3→4→5→オフへ設定が切替わります。

液晶モニターで被写体を確認し、設定を行ってください。

日中モードはカラー撮影、赤外線モードはモノクロ撮影となります。



赤外線モード
撮影イメージ



- 電源をオフにすると、日中モードに戻ります。
- 静止画・動画撮影で設定できます。
- 赤外線モード時、カメラ本体近くの昆虫などが反射する場合があります。

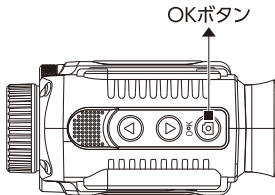
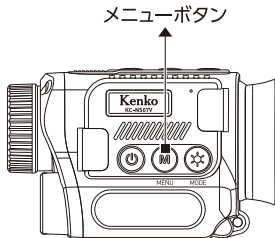


静止画モード

▶ 静止画撮影メニュー

静止画撮影時の設定をします。

1. メニューボタン **(M)** を押し、「設定モード」**()** にします。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択し、OKボタン **()** を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押していずれかを選択し、OKボタン **()** を押します。
4. 設定モードに戻ります。
5. メニューボタン **(M)** を押して撮影モードに戻ります。



2. 設定



3. 設定





静止画モード

▶▶ 静止画サイズ (初期設定: 12M)

画像サイズを選択します。

1. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
2. 上または下ボタンを押して「静止画サイズ」を選択し、OKボタン(⊕)を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタン(⊕)を押します。

40M(補間) : (7680×4320)

20M(補間) : (6016×3376)

12M(補間) : (4032×3024)

10M(補間) : (3648×2736)

8M(補間) : (3264×2448)



- サイズが大きいほど高画質ですが、データ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。
- 静止画のみの機能です。



静止画モード

露出 (初期設定: 0)

手動で露出値を変更する場合に使用します。
被写体が暗い場合は+(明るく)補正し、
明るい場合には-(暗く)補正します。
露出値は、-2.0~+2.0の間で調整することができます。

1. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
2. 上または下ボタンを押して「露出 (EV)」を選択し、OKボタン(OK)を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して補正值を選択し、OKボタン(OK)を押します。



- 電源をオフにしても設定は維持されます。



動画モード

▶ 動画撮影モードの液晶モニター表示




①		現在の撮影モード(動画モード)を表示します。 P.38参照
②		メモリーカード挿入状態を表示しています。 P.23参照
③	1080FHD	現在の動画サイズ設定を表示しています。 P.40参照
④		電池残量を表示します。 P.16参照
⑤	2024/03/15 17:10:15	日付／時間を表示します。 P.28参照
⑥	●	動画記録中(赤点滅)
⑦	00:30:00	動画撮影可能時間
	00:04:08	動画記録時間
⑧	2X	拡大機能
⑨	IR: 1	IR(赤外線)ライトレベル(IR: 1)

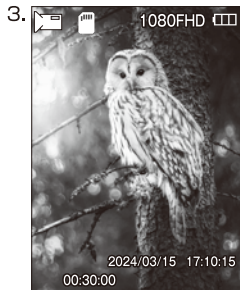


動画モード

▶ 動画の撮影

動画を撮影します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン(★)を長押しして「動画モード」にします。
3. 液晶モニターで被写体を捉えます。
4. カメラをしっかりと構えます。
フォーカス調整リングを回してピントを調整します。
5. シャッターボタン(Ⓢ)を押すと撮影を開始します。
再度シャッターボタン(Ⓢ)を押すと、撮影を終了します。



- ◆ 拡大機能を使用した撮影はできません。
- ◆ 液晶モニターに表示される映像は実際の映像の左右が均等にカットされ中央部分のみが表示されています。PCで見る実際の映像は左右広く写っています。



- カメラ本体で動画ファイルを再生した場合、音声は出ません。
パソコンなどで再生した場合、音声は再生可能です。
- 1ファイルの最大録画時間は10分です。リピート録画の設定がオフの場合、10分撮影後に新しい動画ファイルが作成されます。(P.41参照)
- メモリー残容量が無くなると、カメラは自動的に撮影を終了します。
- 動画撮影中、オートパワーオフ設定は作動しません。スクリーンセーバー設定は作動します。

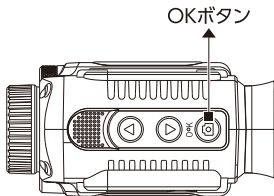
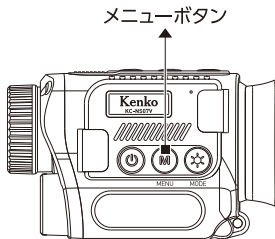


動画モード

▶ 動画撮影メニュー

動画撮影時の設定をします。

1. メニューボタン を押し、「設定モード 」にします。
2. 上または下ボタンを押して項目を選択し、OKボタン を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押していずれかを選択し、OKボタン を押します。
4. 設定モードに戻ります。
5. メニューボタン を押して撮影モードに戻ります。





動画モード

▶▶ 動画サイズ (初期設定: 720P)

動画サイズを選択します。

1. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
2. 上または下ボタンを押して「動画サイズ」を選択し、OKボタン(⊙)を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタン(⊙)を押します。

2K : (2560×1440) 30fps (補間)
1080FHD : (1920×1080) 30fps (補間)
720P : (1280×720) 30fps





動画モード

リポート録画 (初期設定: オフ)

動画ファイルを作成する時間を選択します。

1. メニューボタン(M)を押し、「設定モード」にします。
2. 上または下ボタンを押して「リポート録画」を選択し、OKボタン(⊙)を押して、サブメニューを表示します。
3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタン(⊙)を押します。

オフ: 10分ごとに動画ファイルを1つ作成します。

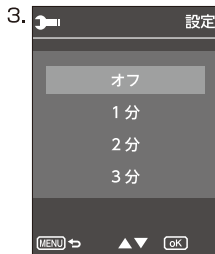
1分: 1分ごとに動画ファイルを1つ作成します。

2分: 2分ごとに動画ファイルを1つ作成します。

3分: 3分ごとに動画ファイルを1つ作成します。

5分: 5分ごとに動画ファイルを1つ作成します。

●次ページへ続く





動画モード

●前ページより続き



- 録画中の液晶モニター点灯時間はスクリーンセーバーの設定(P.52)が反映されます。
- 録画中に、シャッターボタンを押すと動画撮影を終了します。
再度シャッターボタンを押すと、新たなファイルとして動画撮影を開始します。
- リpeat録画中の条件設定後、電源を入れなおしても、設定値は保持されます。
- リpeat録画は動画撮影のみの機能です。



- ◆ 録画が長時間におよぶ場合、充電電池の残量、microSDメモリーカードの残量により撮影を終了する場合があります。

» 露出(初期設定:0)

P.36「露出」(静止画モード)をご覧ください。



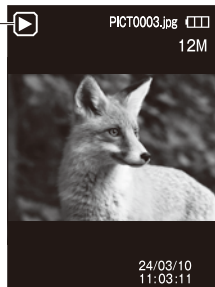
再生モード

再生モードのファイル再生

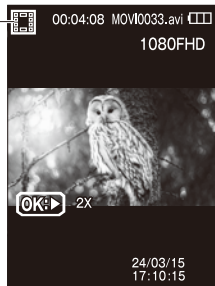
モードボタン(★)を長押しして「再生モード」にします。
最後に撮影されたファイルが液晶モニターに表示されます。
液晶モニター左上に、静止画ファイルは▶、
動画ファイルは📺アイコンが表示されます。
上または下ボタンを押して再生するファイルを選択します。

1. カメラの電源をオンにします。
2. モードボタン(★)を2回長押しして「再生モード」にします。
3. 上または下ボタンを押して、再生したいファイルを選択します。

静止画ファイル
アイコン



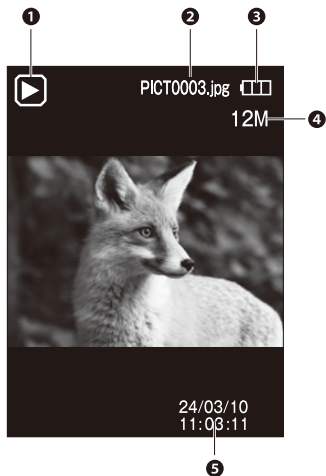
動画ファイル
アイコン





再生モード

▶ 静止画再生モードの液晶モニター表示



①		現在の再生モード(静止画)を表示します。
②	PICT0003.jpg	ファイル番号
③		電池残量を表示します。
④	12M	撮影された静止画サイズを表示します。
⑤	24/03/10 11:03:11	日付表示の設定(P.28)をオンにした場合は撮影された日付/時刻を表示します。オフにした場合は表示されません。



再生モード

クイック消去

記録したファイルを消去します。

1. 再生モード時、上または下ボタンを押して消去したいファイルを表示します。
2. メニューボタン(M)を押します。
「削除しますか」のメッセージが表示されます。
上または下ボタンを押して、OKボタン(Ⓞ)を押します。

●次ページへ続く





再生モード

●前ページより続き

3. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタン \odot を押します。

このデータを削除 : 液晶モニターに表示中の
ファイルを削除します。

全てのデータを削除 : microSDメモリーカード内の
全てのファイルを削除します。

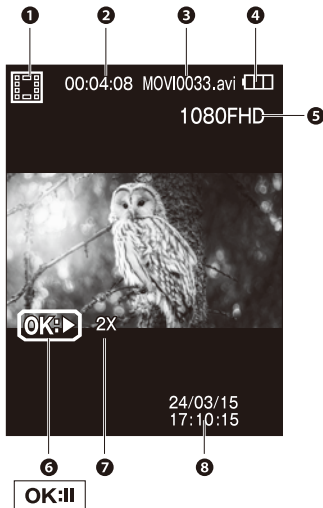
4. OKボタン \odot を押します。
下記のいずれかを選択し、OKボタン \odot を押します。
キャンセル : ファイルを削除しません。2.の項に戻ります。
実行 : ファイルを削除します。
5. 再生モードに戻ります。



◆ 消去したファイルは元に戻せませんのでご注意ください。



▶ 動画再生モードの液晶モニター表示



1		現在の再生モード(動画)を表示します。
2	00:04:08	動画再生時間
3	MOVI0033.avi	ファイル番号
4		電池残量を表示します。
5	1080FHD	撮影された動画サイズを表示します。
6		OKボタンを押すと 動画再生/一時停止が切替わります。
7	2X	2倍速早送り再生・逆再生
8	24/03/15 17:10:15	日付表示の設定(P.28)をオンにした場合は 撮影された日付/時刻を表示します。 オフにした場合は表示されません。

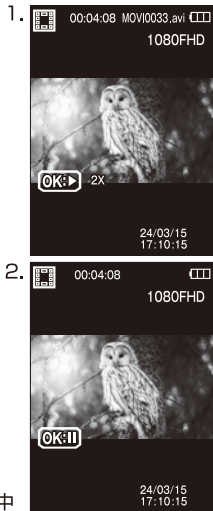


再生モード

▶ 動画ファイルの再生

動画ファイルを液晶モニターで再生します。

1. 動画ファイルを表示します。
2. OKボタン(⊙)を押すと再生を開始します。
3. 再生中、OKボタン(⊙)を押すと一時停止します。
再度、OKボタン(⊙)を押すと再生開始します。
4. 通常再生中、上ボタンを長押しすると
2倍速、4倍速、8倍速早送り再生します。
下ボタンを長押しすると通常再生に戻ります。
通常再生中、下ボタンを長押しすると
2倍速、4倍速、8倍速逆再生します。
上ボタンを長押しすると通常再生に戻ります。



動画再生中

▶▶ クイック消去

P.45「クイック消去」をご覧ください。



設定モード

設定メニュー

カメラの様々な設定を行います。

1. 電源をオンにします。
2. メニューボタン $\text{\textcircled{M}}$ を押し、「設定モード $\text{\textcircled{M}}$ 」にします。
3. 上または下ボタンを押して、各項目を選択し、サブメニューを表示します。



動画サイズ (初期設定: 720P)

P.40「動画サイズ」をご覧ください。

リピート録画 (初期設定: オフ)

P.41「リピート録画」をご覧ください。

静止画サイズ (初期設定: 12M)

P.35「静止画サイズ」をご覧ください。



設定モード

▶▶ 露出 (初期設定: 0)

P.36「露出」(静止画モード)をご覧ください。

▶▶ 日付表示 (初期設定: オン)

P.28「日付表示の設定」をご覧ください。

▶▶ 言語 (初期設定: 日本語)

P.29「言語の設定」をご覧ください。

▶▶ 日付／時刻 (初期設定: 2024/01/01 00:00:00)

P.27「日付/時刻の設定」をご覧ください。

▶▶ フォーマット



P.25「microSDメモリーカードのフォーマット」をご覧ください。



設定モード

▶▶ オートパワーオフ(初期設定:3分)

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、電力節約のため、カメラの電源が自動的にオフになります。

1. 「オートパワーオフ 」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタン  を押して決定します。
オフ:自動的にオフしません。
1分:1分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。
3分:3分間操作をしないと、電源が自動的にオフになります。
3. 設定モード画面に戻ります。



- 電源をオフにしても設定は維持されます。



設定モード

スクリーンセーバー(初期設定:2分)

カメラを操作しない時間が一定以上続くと、液晶モニターが消灯します。

1. 「スクリーンセーバー」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
オフ: スクリーンセーバーを設定しません。
1分: 1分間操作をしないと、液晶モニターが消灯します。
2分: 2分間操作をしないと、液晶モニターが消灯します。
3. 設定モード画面に戻ります。



- 電源をオフにしても設定は維持されます。
- いずれかのボタンを押すとスクリーンセーバーが解除されます。



設定モード

出荷時設定

カメラの設定を工場出荷の状態(初期設定)に戻します。

1. 「出荷時設定」を選択します。
2. 上または下ボタンを押して下記のいずれかを選択し、OKボタンを押して決定します。
キャンセル：初期設定に戻しません。
実行：初期設定に戻します。
3. 設定モード画面に戻ります。



- 出荷時設定を実行すると、日付／時刻がリセットされます。
- 出荷時設定を実行すると、カメラの言語の選択画面に戻ります。



パソコンとの接続

パソコンとの接続

カメラとパソコンを接続します。

1. カメラの電源をオフにします。
付属USBケーブルのUSBプラグ(大きい方)をパソコンに接続し、
Type-Cプラグ(小さい方)をカメラに接続します。
カメラの電源をオンにします。

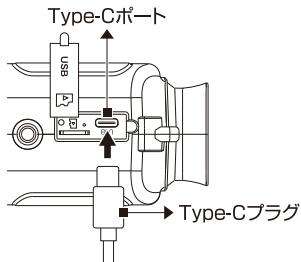
モード設定

パソコンと接続するモードを選択します。

1. 液晶モニターに「マスストレージ」「PCカメラ」が表示されます。
上または下ボタンを押していずれかを選択し、
OKボタン(Ⓞ)を押します。



●次ページに続く



Type-Cプラグをカメラの
Type-Cポートへ接続





パソコンとの接続

●前ページより続き

▶ マスストレージ

パソコンと接続し、カメラの記録ファイルをパソコンで確認したりパソコンに取り込むためのものです。

1. 液晶モニターにマスストレージと表示されます。
〈Windowsで使用する場合〉
●マイコンピュータに「USBドライブ」として認識されます。
2. Windowsの場合、記録ファイルは、「PC」→「USBドライブ」→「DCIM」にあります。
3. 終了する場合は、各OSに適した方法で安全に付属のUSBケーブルを外してください。

▶ データを保存

〈Windowsで使用する場合〉

本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、マイコンピュータに「USBドライブ」として認識されますのでカメラのデータをパソコンに取り込むことができます。

1.



パソコン接続中の液晶画面表示



●お使いのパソコンのOS・バージョン等により表示は異なります。



パソコンとの接続

▶▶ 転送時のご注意

データをパソコンに取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。



- ◆ [USBドライブ]からコピーしている際(データ取り込み時)は、USBケーブル、メモリーカードを絶対に抜かないでください。メモリーカードが破損する恐れがあります。
- ◆ [USBドライブ]内にあるフォルダ及びファイルの名前を変更しないでください。
- ◆ [USBドライブ]内にパソコンからデータなどをコピーしないでください。カメラの動作が不安定になる原因になります。
- ◆ [USBドライブ]をパソコンでフォーマットしないでください。
- ◆ [DCIM]フォルダ内にあるファイルデータは、カメラ内に保存されているファイルデータを表示しています。このフォルダにあるデータを削除してしまうと、カメラ内のデータが消去されてしまいますのでご注意ください。

▶▶ ファイル名について

静止画に付けられるファイル名は「PICT」で始まり、動画に付けられるファイル名は「MOVI」で始まります。連番の4桁の数字が後に付きます。

ファイル番号は静止画ファイル／動画ファイル問わず、連続してカウントされます。

ファイル番号が9999を超えてのファイル作成はできません。



- ◆ パソコン上でメモリーカード内のフォルダ名及びファイル名を変更しないでください。カメラでファイルを再生できない可能性があります。



パソコンとの接続

▶ PCカメラ

パソコンと接続してWEBカメラとしても使用できます。
はじめにデータ保護のため、
microSDメモリーカードを取り外してください。

※例:Windows 10の場合

1. カメラとPCを付属USBケーブルで接続します。(P.54参照)
電源ボタンを押します。
上または下ボタンでPCカメラを選択し、
OKボタン(⊕)を押します。
液晶が右図のようになります。
2. Windowsのスタートボタンをクリックし、
「カメラ」アプリを起動します。
アプリ画面右上のカメラの変更アイコン(丸枠内)で
「GENERAL-UVC」に切り替えます。
3. 「カメラ」アプリ上に本機の画像が表示されます。
4. PCカメラを終了するには
そのままUSBケーブルを外します。



パソコン接続中の液晶画面表示



PCカメラ選択時の
パソコン画面の表示例



故障かな?と思ったら

[症状] 電源が入らない

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] 充電電池を充電してください。(P.15参照)

[症状] 電池またはカメラが熱を持っている

[原因] カメラの連続使用によるもので異常ではありません。

[症状] 電源を入れるとすぐ切れる

[原因] 電池残量が不足している可能性があります。

[対策] 充電電池を充電してください。(P.15参照)

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] シャッターボタンが完全に押されていない可能性があります。

[対策] シャッターボタンを完全に押し込んでください。

[原因] microSDメモリーカードの容量がいっぱいになっている可能性があります。

[対策] 新しいmicroSDメモリーカードを使用するか、不要なファイルを消去してください。(P.45参照)



故障かな?と思ったら

[症状] シャッターボタンを押しても写真が撮れない。

[原因] microSDメモリーカードが正しくフォーマットされていない可能性があります。

[対策] 本機でフォーマットを実行してください。(P.25参照)

フォーマットできない場合、microSDメモリーカードを交換してください。

[症状] ピントが合わない

[原因] ピント調整ができていない可能性があります。

[対策] フォーカス調整リングを回してピント調整を行ってください。(P.32参照)

[症状] パソコンにファイルをダウンロードできない

[原因] お使いのパソコンのハードディスクの空き容量が不足している可能性があります。

[対策] パソコンのハードディスクの空き容量をご確認ください。

[原因] カメラの電源が入っていない可能性があります。

[対策] カメラの電源を入れてください。

[原因] カメラ本体とパソコンの接続がされていない可能性があります。

[対策] 付属のUSBケーブルのプラグがカメラ本体及び、パソコンに接続されていない、

または不完全な可能性があります。繋がっていることをご確認ください。



記録可能枚数／時間の目安

静止画

microSDHCメモリーカード 4GB スピードクラス4の場合	
静止画サイズ	記録可能枚数
40M (補間)	2737
20M (補間)	3163
12M (補間)	3747
10M (補間)	5125
8M (補間)	7295

動画

microSDHCメモリーカード 4GB スピードクラス4の場合	
動画サイズ	記録可能時間
2K (補間)	約10分
1080FHD (補間)	約29分
720P	約37分



- 撮影の状況・被写体によって記録されるファイルサイズが一定ではないため、記録可能枚数／時間に差がでます。静止画・動画ともに目安としてご参考ください。
- 記録可能枚数／時間に達する前に電池がなくなる場合がございます。
- 記録ファイル数の上限は、microSDメモリーカードの容量・静止画サイズ・動画サイズによらず、静止画・動画を合わせて10,000ファイルです。



仕様

仕様

イメージセンサー	1/3型 CMOSセンサー
総画素数	約128万画素
有効画素数	約125万画素
レンズ	f=25mm F1.55
焦点距離 (35mmフィルム換算)	約180mm
拡大機能	最大1.7倍 8段階 (拡大機能を使用した撮影はできません)
撮影距離	静止画 動画共：1m～∞ (IRオン、IRオフ)
液晶モニター	2.0インチ IPS 解像度 240×320ピクセル
外部メモリー ^{※1}	microSDHCメモリーカード (スピードクラス4～10)：4～32GB (別売)
ファイル形式	静止画：JPEG 動画：MJPEG (AVI)
静止画サイズ	40M(補間)、20M(補間)、12M(補間)、10M(補間)、8M(補間)
動画サイズ	2K (2560×1440) 30fps (補間)
	1080FHD (1920×1080) 30fps (補間)
	720P (1280×720) 30fps



仕様

シャッタースピード	IR ON : 1/30s IR OFF : 1/30s
ISO感度	ISO400
露出補正	±2EV 1/3ステップ
有効対物レンズ径	20mm
視野角(対角)	10°
赤外線	850nm 5W 5段階
赤外線有効照射距離	約100m (IR : 5設定時)
電源 ^{※2}	リチウムイオン充電池
入出力ポート	Type-C
寸法	116×58×72mm
質量	約220g (リチウムイオン充電池内蔵、付属品含まず)

※1. すべてのmicroSDHCメモリーカードで動作を保証するものではありません。

※2. USB充電器は、別売：Type-A出力、1ポートDC5V 2A以上のものを使用してください。
Type-C to Type-Cケーブルでは充電できません。

同梱品：カメラ本体、ネックストラップ、ハンドストラップ、USBケーブル (Type-A to Type-C)、
ポーチ、クロス、取扱説明書(本書)



仕様

必要パソコン動作環境

カメラとパソコンをUSB接続にて使用する場合、以下の条件を満たすパソコンが必要となります。

- 下記OSがプリインストールされたパソコン

Windows
Windows10(32/64bit)～11

動作保証について

- 動作環境は最低限の条件を満たした仕様です。ご使用のOSに対応した動作環境が必要になります。
- 動作環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定、構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 各OSからアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
- USBハブや拡張USBポートに接続した状態での使用、自作機および改造を加えたパソコンについては動作保証いたしません。
- microSDHCメモリーカードによっては使用できないものがあります。
- 記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。
- 仕様や外観は製品改良等のため予告なく変更をする場合もありますのでご了承ください。



保証規定 保証期間：お買い上げ日より1年

- (1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
- (2)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。
- (3)正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。
(下記①～⑧など)
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため湿度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障 ⑥消耗品(LED・充電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水・浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
- (5)レシートは大切に保管してください。
- (6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。
- (7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。
- (8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- (9)本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- (10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 【お願い】
修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

■個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

●お客様の承諾を得た場合。

●お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図れるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

輸入販売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>



製品に関するお問い合わせ

製品について詳しくはコチラ



お客様お問合せフォームはこちらのQRコードから。
パソコンからは、
「ケンコー・トキナーお問い合わせ」で検索。

ケンコー・トキナーお客様相談室



0120-775-818

携帯・IP電話からは

03-6840-3389 ※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30(土、日、祝日、年末年始、夏季休暇等を除く)

お願い 本機の廃棄方法は、お住まいの市町村の方法に従ってください。



メモ

